

大分県が目指す  
地域とともにある学校

実現に向けて①  
学校運営協議会

実現に向けて②  
地域学校協働活動

取組事例

各立場がすべきこと  
大切な視点

## I 学校と地域が「協働」しよう



- ○○小学校では、我が家の田んぼを利用して田植えの授業を行っています。
- 学校から毎年「お願いします」と頼まれるけど…



- この活動は何のためにやっているんかの～？
- どんなことに役立っているんかの～？

- 私たちは、毎朝「あいさつ運動」と「交通指導」を行っています。



- 「学力向上」「安全・安心な学校づくり」など、学校運営協議会を導入することでの効果は多様ですが、大切なことは、学校運営協議会や作業部会に関わる人たちが「何のためにこの活動をしているのか」を理解し共有することです。
- 「何のために」を共有することで、「お願い」と「頼まれ事への支援」といった貸し借りの関係ではなく、学校・家庭・地域の「協働」につながり、互いに**有用感（成果）**を実感することができます。
- 「学校教育目標（育成を目指す子ども像）」の達成に向けて、単なる学校支援に留まらず、「**目標を共有した取組**」を目指していきましょう。



## II 地域学校協働活動を「教育課程」に反映しよう

- 本校の教育目標は「夢を持ち、自ら学び続ける生徒の育成」です。
- この目標の達成に向けて、本校では地域の方による職業講話などを教育課程に位置付け、「**社会に開かれた教育課程**」の実現を目指しています。



教科	月	4月	5月	6月	7月	8-9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校の教育目標		教育目標「夢を持ち、自ら学び続ける生徒の育成」 ドリームスクール「地域の先生」による授業 地域とともに目標を共有し、生徒に夢を持たせる取組											
1年	休た日 D S 進 成 学 に 校 年 向 教 全 け 付	テーマ「地域の先生」 SOCIETY5の社会 GT パートナリティー ワーク実践より	テーマ「夢を 実現 する」 GT ●●●●●	テーマ「ドリームマップ 作成」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●	テーマ「職業講話」 GT ●●●●●
教科		①声を聞ける GT アナウザー ②花見より GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	①声も聞ける GT アナウザー ②花見さん GT 花見さん	

- 3学期に学校と地域が**熟議**することが大事ですね。



## III 活動の成果を地域に「フィードバック」しよう



- 地域への情報提供は、私の役割です。



地域学校協働活動推進員

- 地域学校協働活動の終了後は、その成果（評価）を、地域に**フィードバック**することが重要です。
- そうすることで、地域の方は**有用感**を実感でき、新たなる「協働」につながっていきます。
- 地域の方が「**やってよかった**」と思えることが大事ですね。

